

和食作りを体験！ 親子で一緒にクッキング

9/5 [Thu]



▲アドバイスをする新宮先生（左）と調理を楽しむ親子

佐賀女子短期大学の^{しんくわかほ}新宮薫先生を招いた食育イベント「親子で一緒にクッキング」（主催：子育て支援センター「でんでんむし」）が、児童センター「あじさい」内の創作活動室で開催され、親子10組23人が参加しました。

メニューは海苔巻きと桃の寒天よせで、このイベントが始まって初めての和食でした。子どもたちは寒天を混ぜたり、海苔巻きの具をのせて巻いたり、料理の楽しさを肌で感じていました。

参加したお母さんは「これまでいくつも調理イベントに参加しましたが、和食がテーマのものは初めてでした。子どもたちも喜んでいたので、ぜひまた参加したいです」と話し、できあがった料理を親子で味わいました。

市の功労者を讃える 西山英徳さんに高齢者叙勲

9/5 [Thu]

^{にしやまひでのり}西山英徳さん（多久町東の原）が高齢者叙勲を受けられ、9月5日に伝達式を議会応接室で行いました。横尾市長が賞状と勲章を西山さんに手渡し、長年の功労に対する感謝の言葉を伝えました。

西山さんは自衛官を経て、市議会議員として12年間尽力されました。平成15年から平成17年までは市議会の副議長を務められ、市政の発展に大きく貢献されました。

「お祝いにたくさんの方が来てくださったので驚きましたが、とても光栄に思います」と西山さんは市長らと和やかに歓談されていました。



▲賞状を掲げる西山さん（写真中央）



▲勲章を手に思いを語る西山さん

長寿をことほぐ 市長、100歳訪問

9/14 [Sat]



▲横尾市長から閉籠さんへ祝い状と花束を贈りました

敬老の日を前に、横尾市長が100歳になられる閉籠^{ひしかご}壽子さんを訪問し、長寿をお祝いしました。

長生きの秘訣を聞かれた閉籠さんは「くよくよしないことです。みなさんのおかげで長生きさせてもらったのでありがたく思っています。こんなに嬉しいことはないです」と笑顔で答えられ、感謝の言葉を話しました。

今年度は、100歳になられる9人に、国からの祝い状と記念品が贈られ、市からは祝い状と祝金を贈りました。また、88歳になられる149人と101歳以上の22人に市から祝い状と祝金を贈りました。